

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 場とつながりの研究センター	代表者名	理事長 長谷川 計二
事業名	「居場所」が持つ地域課題解決力の向上支援事業		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
2014年9月5日	居場所研究会キックオフミーティング
2015年2月23日	①地域に支えられる活動に向け、どのような取り組みが必要か？【マネジメント編】 ゲスト： 足立典子氏（認定 NPO 法人放課後遊ぼう会 理事長@宝塚）
2015年2月25日	②社会のニーズに応える、「考える人材」をどう育てる？【マネジメント編】 ゲスト： 久後恵美子氏（NPO 法人生涯学習サポート兵庫 事務局長@姫路）
2015年3月17日	③やり場のない思いをホッと吐き出せる、笑い合える仲間づくり【事例編】 ゲスト： 北村吉次氏（男性介護者の会「ぼちぼち野郎」副代表@三田）
2015年3月18日	④居住者も既住者もどんとこい！ 地域のゆるやかな仲間づくり【事例編】 ゲスト： 森田和夫氏（篠山で楽しく暮らし隊 代表@篠山）
2015年3月23日	⑤まちの企業から見た、地域団体との連携とは 【マネジメント編】 ゲスト： 吉田智計氏（株式会社吉田木材 取締役専務@三木）
2015年3月25日	⑥まちの“課題”に、まちの力を集める！ 支援性財源の集め方【マネジメント編】 ゲスト： 小泉雅子氏（NPO 法人保育ネットワークミルク 理事長@三田）
2015年3月29日	居場所シンポジウム ○講演「つながりの現場に迫る～つながる KYOTO プロジェクトの活動事例を通じて」 講師 平本毅氏 NPO 法人つながる KYOTO プロジェクト 事務局長 ○まちの「居場所」を探そう、つながろう！ ～11 の活動事例のポスター紹介と情報交換会

効果と成果

自分自身を活かせる場としての「サードプレイス」としての「居場所」や「コミュニティカフェ」が、どのようにすれば持続可能か、について、裏六甲エリアで活動する居場所運営団体同士が集まり、ともに考え合う仲間づくりとしての「居場所研究会」を開催しました。居場所は単に作ればよいものではなく、そこでどのような会話や動きが生まれ、小さな変化を生み出す場所です。そのためには、利用者をお客様化させず、何気ない会話を通してスタッフとともども小さな役割を担うことで「仲間意識」を醸成していけるようなファシリテーションの工夫と場のマネジメントが大事ではないかと考えています。

収支決算書

(収入)

項 目	金額(円)
地域づくり活動NPO事業助成金	500,000
自己資金	350,308
合 計	850,308

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	人件費	225,400	100,000
	謝金	266,370	200,000
	交通費	22,000	20,000
	会議費	17,406	10,000
	印刷製本費	14,640	5,000
	消耗品費・通信費	34,192	15,000
	小 計	580,008	350,000
間接経費(一般管理費)		270,300	150,000
合 計		850,308	500,000